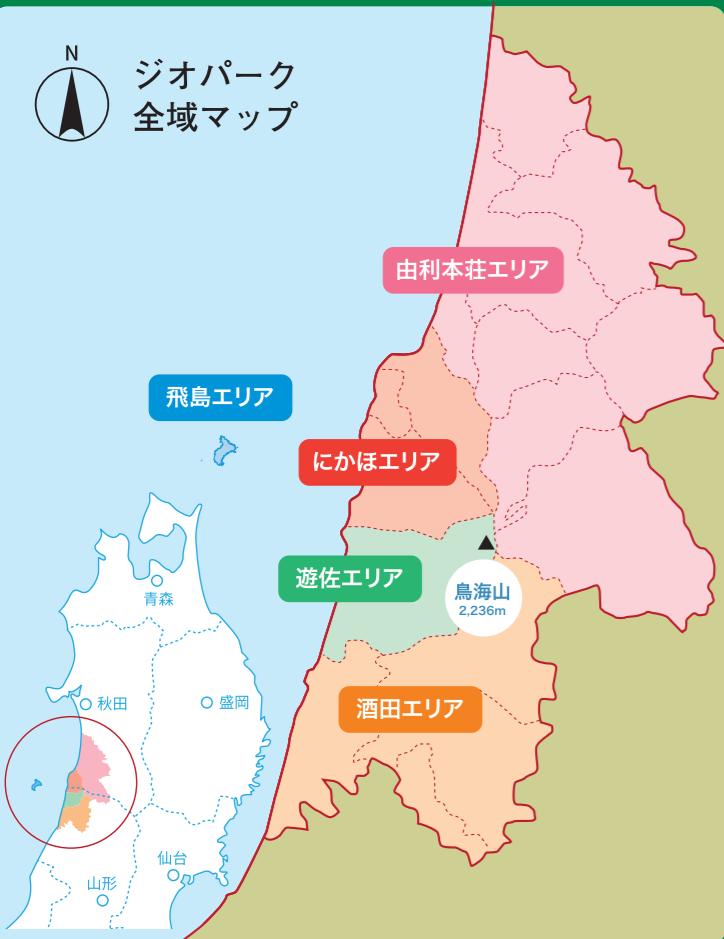


YAMAGATA

遊佐エリア

酒田エリア

N
ジオパーク
全域マップ



日本海と大地がつくる 水と命の循環

鳥海山・飛島ジオパークには
水と命の循環を
身近に感じることができます
貴重な大地と自然、文化が広がっています。

鳥海山・飛島ジオパーク

Mt. Chokai & Tobishima Island Geopark

【推進協議会事務局】

〒018-0121 秋田県にかほ市象潟町字大塩越36-1

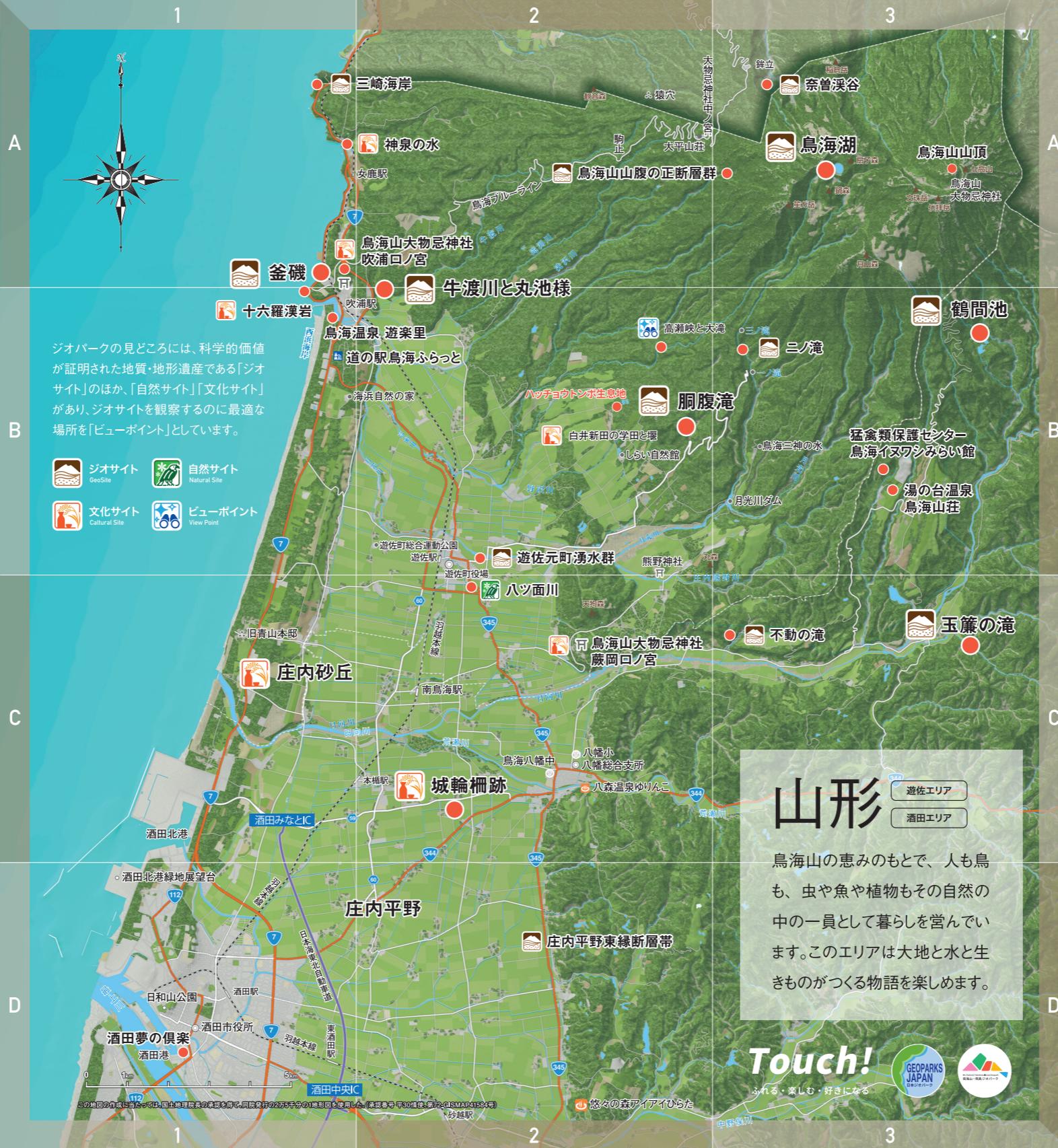
Tel. 0184-62-9777 Fax. 0184-62-9788

E-mail.info@chokaitobishima.com



鳥海山・飛島ジオパーク ガイドの会 詳しくはWEBをご覧ください
Tel. 080-2189-1081 Fax. 0184-62-9788 E-mail.guide@chokaitobishima.com

2019年4月 発行



check! 鳥海温泉 遊楽里 (ゆらり)

鳥海山と日本海を眺める宿泊施設。館内の展示ホールはジオパークのインフォメーションコーナーになっています。展望レストランからの夕陽は絶景です。

TEL 0234-77-3711
山形県飽海郡遊佐町吹浦字西浜2-76

check! 環境省 猛禽類 保護センター 鳥海イヌワシみらい館

イヌワシなどの希少な猛禽類の調査研究、保護推進の拠点。観察会などのイベントも行っています。

TEL 0234-64-4681
山形県酒田市草津字湯ノ台71-1
開館時間 9:00~16:30(入館は16:00まで)

check! 城輪柵跡 (きのわさくあと)

奈良時代から平安時代の国府の跡といわれる広大な遺跡。この場所は扇状地で地盤が良く、交通の便などに優れたため、行政の中心地に選ばれたと考えられます。

TEL 0234-24-2994 (酒田市教育委員会社会教育文化課文化財係)
山形県酒田市城輪地内(本橋地区)



ガサガサ、ぽこぼこ
たぐいまれな
湧水の郷

1 牛渡川と丸池様

牛渡川と丸池様はともに鳥海山から流れ出た溶岩の末端部にあたります。豊富に湧き出す湧水が清らかで神秘的な風景をつくり出しています。初夏は水面に揺れるバイカモが美しく、秋から冬には多くのサケが遡上します。

Q どうして倒木は腐らないの?



A 池に沈んだ倒木が腐らず残っているのは、11℃前後の冷たい湧き水が少しづつ入れ替わっているためです。

条件がいいと池の底で白い砂が動いて、水が湧き出る様子を見ることができます

サケの遡上

牛渡川では、豊かな湧水を生かしサケの人工孵化事業が行われています。秋から冬にかけて、故郷の川に帰るたくさんのサケの姿を見ることができます。

庄内平野

南北に約40kmも続く庄内平野。かつては大きな潟湖でしたが、複数の川が運んだ土砂が堆積して、だんだんと陸地になりました。現在、庄内平野の1枚の田んぼの面積は100m×30m(30a)あり、そこから2t近くのお米が集積されます。

断崖や平地を含む周辺の広い森には、イヌワシがあります。



8 鶴間池

地滑りで生じた窪地に沢水が流入して鶴間池が作られました。池の周辺の平坦地には原生的なブナ林が残っており、四季折々に美しい風景を楽しませてくれます。道路沿いの「のぞき」からは鶴間池の全景と地すべりの形跡を望むことが出来ます。



イヌワシは崖に巣をつくり、開けた場所で狩りをするんだ。全国に500羽ほどしかいないイヌワシは、豊かな森のシンボルなんだよ。

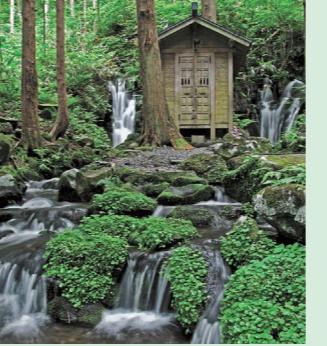


2 胸腹滝

胸腹滝はおよそ10万年前に流れ出た溶岩流の末端部です。滝をよく見ると、山の斜面から湧き水が滝のように流れ出していることがわかります。「胸腹」の名称も、まるで身体の胸部から湧き水が流れ出ているように由来しています。

3 鳥海湖

火山の噴火口に水がたまつできた火口湖です。標高約1,500メートルに位置し周辺は夏まで残雪があります。雪解けを追いかけるように高山植物が次々と花を咲かせる「お花畠」が見られる場所です。



4 釜磯

釜磯では砂浜からボコボコと湧き水が噴き出す不思議な風景が見られます。夏は湧き水とふれ合うことのできる海水浴場として人気です。湧き水に脚を入れるとその冷たさにびっくりすることでしょう。



ぽこぼこ
湧き出してる!

A 黒い砂は鳥海山の出した溶岩等が波によって削られ・碎かれてできた砂鉄などの重鉱物です。重鉱物は文字通り比重が重いのに対し、白い砂は比重が軽いため、白い砂は湧水や波によつて運ばれ、相対的に重い黒い砂が筋となり、釜磯にはさまざまな模様があらわれるのであります。

酒田
エリア

イヌワシが舞う
多彩な大地と自然

Q 砂丘はどうやってできるの?



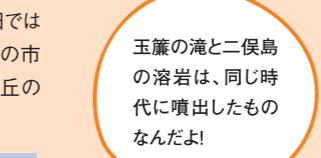
A

川が運んできた砂が、海側から吹く季節風などで移動し、積み重なって砂丘になります。



5 玉簾の滝

山形県一の落差63mをこえる直瀑です。滝の岩は東北日本のほとんどが海底にあった時代に噴出した溶岩が固まったものです。白滝と黒く輝く岩壁との対比が美しく、柱状にできた割れ目(柱状節理)がきれいに見られます。



6 庄内砂丘

南北約35km、最大幅約3kmの広大な砂丘です。砂丘のほとんどは飛砂を防ぐために江戸時代からクロマツが植林されています。砂丘の畑ではメロンやスイカなどの栽培が盛んです。酒田の市街地は最上川の河口標高10m前後の砂丘の上につくられています。

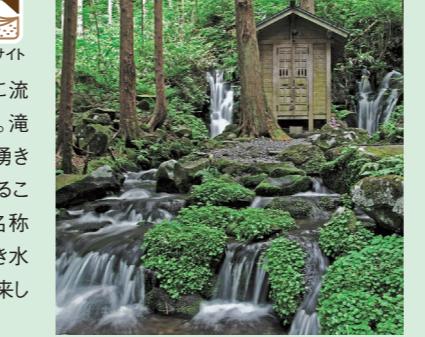


玉簾の滝と二俣島の溶岩は、同じ時代に噴出したものなんだよ!



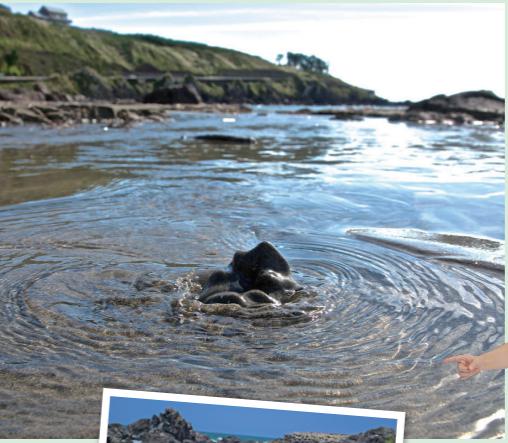
7 滝と溶岩のおはなし

「玉簾の滝」で見られる岩石は、約1,500万年前にできたといわれています。滝の後ろに見える黒っぽい巨大な壁は、すべて海の底で冷えて固った溶岩です。滝のまんなか辺りにはきれいな割れ目が縦に入っています。これは溶岩がゆっくり冷えて固まるときにできる割れ目で「節理」といい、ここで見られる「節理」は柱の形をしているから「柱状節理」といいます。



4 釜磯

釜磯では砂浜からボコボコと湧き水が噴き出す不思議な風景が見られます。夏は湧き水とふれ合うことのできる海水浴場として人気です。湧き水に脚を入れるとその冷たさにびっくりすることでしょう。



ぽこぼこ
湧き出してる!

A 黒い砂は鳥海山の出した溶岩等が波によって削られ・碎かれてできた砂鉄などの重鉱物です。重鉱物は文字通り比重が重いのに対し、白い砂は比重が軽いため、白い砂は湧水や波によつて運ばれ、相対的に重い黒い砂が筋となり、釜磯にはさまざまな模様があらわれるのであります。

イヌワシが舞う
多彩な大地と自然